

ぼくは、過去にだれのものかも知らず、五百円玉を  
とってしまった。たこことがありません。その五百円玉が父さん  
のものだとわかったときには五百円玉を借っていました。  
そのままだしていただき、てきました。で、こるだけ、早  
くあやまりたいのですが、なかなかなか気がでて  
こないのです。でも、三つ、いづら、いびです。でも、

いずれはあやまろうとしていきます。過去  
にしたことだけども、とってしまっ

たこにかありはないので、うあやまります。

五百円玉を使っています。ごめん、なさい。

ほんとうに反省しています。

にえ持、ちだけでもとびいていたらと思ひます。

